

第4回定例会の主な日程

平成27年第4回定例会は、次の会期日程で開催されました。

- 12月1日(火) 本会 議 (開会、知事提出議案説明)
- 12月4日(金) 本会 議
- 7日(月) (一般質問・質疑)
- 12月8日(火) 常任委員会
- 12月10日(木) 地方創生に関する調査特別委員会
- 12月11日(金) 決算特別委員会
- 12月15日(火) 本会 議 (委員長報告、採決、閉会)

一般質問(要旨)

教育委員の辞職を巡る対応と今後



先崎 光 議員
いばらき自民党
那珂市選出
分割方式

議員 教育委員が障害者を差別するような発言で辞職したことへの知事の任命責任と今後の対応は。後任について福祉施策などに見識ある人物から選ぶべきと考えるが。

知事 任命責任は私にあり、また、私の発言により、多くの皆様に不快感や苦痛を与え深くお詫び申し上げます。特別支援教育や福祉施策にこれまで以上に熱心に取り組み、充実させていくことで責任を果たしていく。後任については、提案などを踏まえ、人選を進めていく。

質問者

- 12月4日(金) 先崎 光 (いばらき自民党)
- 齋藤 英彰 (民 主 党)
- 磯崎 達也 (いばらき自民党)
- 長谷川 重幸 (いばらき自民党)
- 12月7日(月) 田口 伸一 (いばらき自民党)
- 志賀 秀之 (いばらき自民党)
- 飯田 智男 (自民県政クラブ)
- 西野 (いばらき自民党)



齋藤 英彰 議員
民 主 党
日立市選出
一括方式

知事 常総市の検証結果などについて、災害対応勉強会で他の市町村と共有し、災害時における対応をシステム化するとともに、市町村域を超えた広域的な避難が迅速にできるよう避難所の指定状況の点検を進め、市町村間の調整を図るなど仕組みづくりを進めていく。

議員 今回の大規模災害を踏まえ、その検証結果や教訓をフィードバックするなど、市町村の災害に備えた体制整備が進むよう、支援を強化する必要があると考えるが。

新たな地域資源を活用した県北地域の活性化

議員 県北地域の活性化のため、道の駅を活用した広域的なサイクリングコースの設定・整備も交流人口の拡大に有効だと考えるが。

企画部長 久慈川サイクリングコースを活用し、日立市から常陸大宮市を巡るイベントを今年三月に開催する予定であり、今後も久慈川サイクリングコースや道の駅の有効な活用方を地元市町村と協議し、連携して取り組んでいく。

(ほかに、県立こころの医療センターの充実、茨城国体に向けた選手強化策なども質問)



久慈川サイクリングコースが期待される有効活用



長谷川 重幸 議員
いばらき自民党
東茨城郡南部選出
一括方式

議員 TPPが本県の農業に与える影響は大きいと予想される中で、農業者の不安を払拭するため、県としてどのような対策を検討していくのか。

知事 今後、国からTPPへの具体的な対策などが順次示されるので、それらを踏まえ、適切に対応していく。県では現在新たな茨城農業改革大綱の策定を進めており、その中でできる限り必要な対策を位置付け、持続的に発展できる茨城農業を目指していく。

潤沼を活かした観光振興

議員 潤沼がラムサール条約湿地に登録されたことで、茨城町でも独自の観光誘客の取り組みを始めている。潤沼を県内外に広くアピールできる最良の機会だが、県として観光振興にどう取り組むのか。

商工労働部長 潤沼周辺地域は、豊かな自然やヤマトシジミなど全国に誇れる食資源、水上スポーツ体験など魅力溢れる資源がある。こうした地域資源を広く情報発信するとともに、誘客の促進に取り組む。

(ほかに、国体の花いっぱい運動、国道六号の四車線化なども質問)



潤沼でのしじみ漁 (提供 茨城町)

質問方式について

平成二十四年第一回定例会から分割方式が導入され、議員は次のいずれかの質問方式を選択できるようになっております。

- 一括方式 質問項目全てについて一括して質問し、一括して答弁を求める方式。
- 分割方式 質問項目ごとに分割して質問し、その都度、答弁を求める方式。

県道水戸那珂湊線の整備



磯崎 達也 議員
いばらき自民党
ひたちなか市選出
一括方式

議員 子育て中の母親が安心して働き続けることができるように、病児保育を整備していく必要があると考えるが、所見は。

知事 開設費や運営費に対する補助を行っているが、事業者の負担軽減を図るため国に補助の拡充を要望していく。また、市町村と連携し、医師会や医療機関などに働きかけるほか、必要に応じて複数の市町村が協力して実施できるように働きかけるなど、病児保育を実施する施設の整備を進めていく。



太平洋を一望できる県道水戸那珂湊線(ひたちなか市)

議員 国営ひたち海浜公園と那珂湊おさかな市場をつなぎ、沿線に観光資源も多い本路線の整備は、観光振興や地域活性化の起爆剤になると考えるが、整備見通しは。

土木部長 これまで地元や関係機関と道路計画について検討してきたおり、今後も引き続き、これら関係者と十分協議を重ね、できるだけ早期に道路計画を確定し、事業化できるように努めていく。

(ほかに、放課後児童クラブの拡大、犬猫殺処分ゼロに向けた動物愛護教育の推進なども質問)

県議会を傍聴しませんか

本会議は、県議会議事堂5階の受付で住所と氏名を記入すると傍聴できますので、是非お越しください。

また、児童および乳幼児連れの方は、県議会議事堂1階の議会PRコーナーと5階の傍聴者ロビーおよび行政棟2階の県政シアターで本会議の中継をご覧いただけます。

なお、授乳室やおむつ替えスペースをご希望の方には部屋をお気軽にお声をお掛け下さい。

その他、手話通訳や委員会の傍聴など詳細については、県議会議事事務局議事課にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

電話 029-301-5634